

アドプラコート施工仕様書

<溶剤1液硬化形エポキシ樹脂（錆止め）下地材>

※JIS K 5674（鉛、クロムフリーサビ止めペイント）同等以上の防錆性があります。

(1).工程表

工程	製品名	塗布量 (kg/m ²)	塗布 回数	塗装間隔時間 (23°C)	希釈率	塗装方法
下地調整	・下地処理は2種ケレン以上行ってください。 ・塗膜面の油分、塵埃、水分等の付着物は完全に除去し、十分に乾燥させて下さい。					
下塗り	アドプラコート	0.12~0.16	1~2	16時間以上	無希釈	はけ ウールローラー ^{エアレス}
上塗り	アドグリーンコートEX	0.15	2	3時間以上	無希釈	はけ ローラー（中毛） ^{エアレス}

注) 上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法・施工条件により多少の幅を生じることがあります。

注) 塗付量が少ないと防錆性および付着性が低下しますので、必ず標準塗付量を塗装し膜厚28~40μmを確保して下さい。

また、サビの著しい部分は、ケレン後、増し塗りに行って下さい。

注) 膜厚が28μm以下で、塗装面に水滴（水分）があった場合や旧塗膜が付着不良の場合、縮み現象の要因となります。

(2).材料荷姿

種類	材料名	荷姿	標準塗装面積
下塗り材	アドプラコート	15 kg/缶	93~125 m ² /缶
上塗り材	アドグリーンコートEX	14 kg/缶	90 m ² /缶

使用上の注意事項

- 1) 低温時（5°C以下）、高温時（50°C以上）、多湿時（85%以上）での塗布は避けて下さい。
- 2) 各標準施工仕様に準じて所要量及び間隔時間を厳守して下さい。
- 3) 塗装中及び塗装後6時間以内に降雨、積雪、結露、強風等が予想される場合は、施工を避けて下さい。
- 4) 材料は直射日光下を避け、40°C以下の冷暗所で保管し、屋外または換気の良いところでのみ使用して下さい。
- 5) 作業を行う場合には、適切な保護マスク、保護手袋、保護眼鏡、保護衣を着用下さい。
- 6) 取扱後は、手洗い、うがい、鼻孔洗浄を十分に行って下さい。
- 7) 皮膚に付着した場合は、直ちに大量の石鹼水で洗い落として下さい。目に入った時は、直ちに大量の流水で洗い医師の診断を受けて下さい。
- 8) 引火性の液体ですので、特に火気に注意し、消防法及び労働安全衛生法を厳守して下さい。
- 9) 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
- 10) その他塗料の取扱いについて的一般的な注意事項の詳細についてはSDS（化学物質等安全データシート）を参照下さい。